

今日は犬山さんに何をしてもらおうか……  
予約した時間に例のトイレに行くと  
犬山さんが見当たらない。

どうしたんだろうかと思つた矢先、  
いつもの個室から嬌声が聞こえてきた。

どうやら鍵は閉まつていないようだ。  
中で何が起きているのか薄々わかつて  
いながらも僕は思わず扉を開けてしまった。



(キィー……)

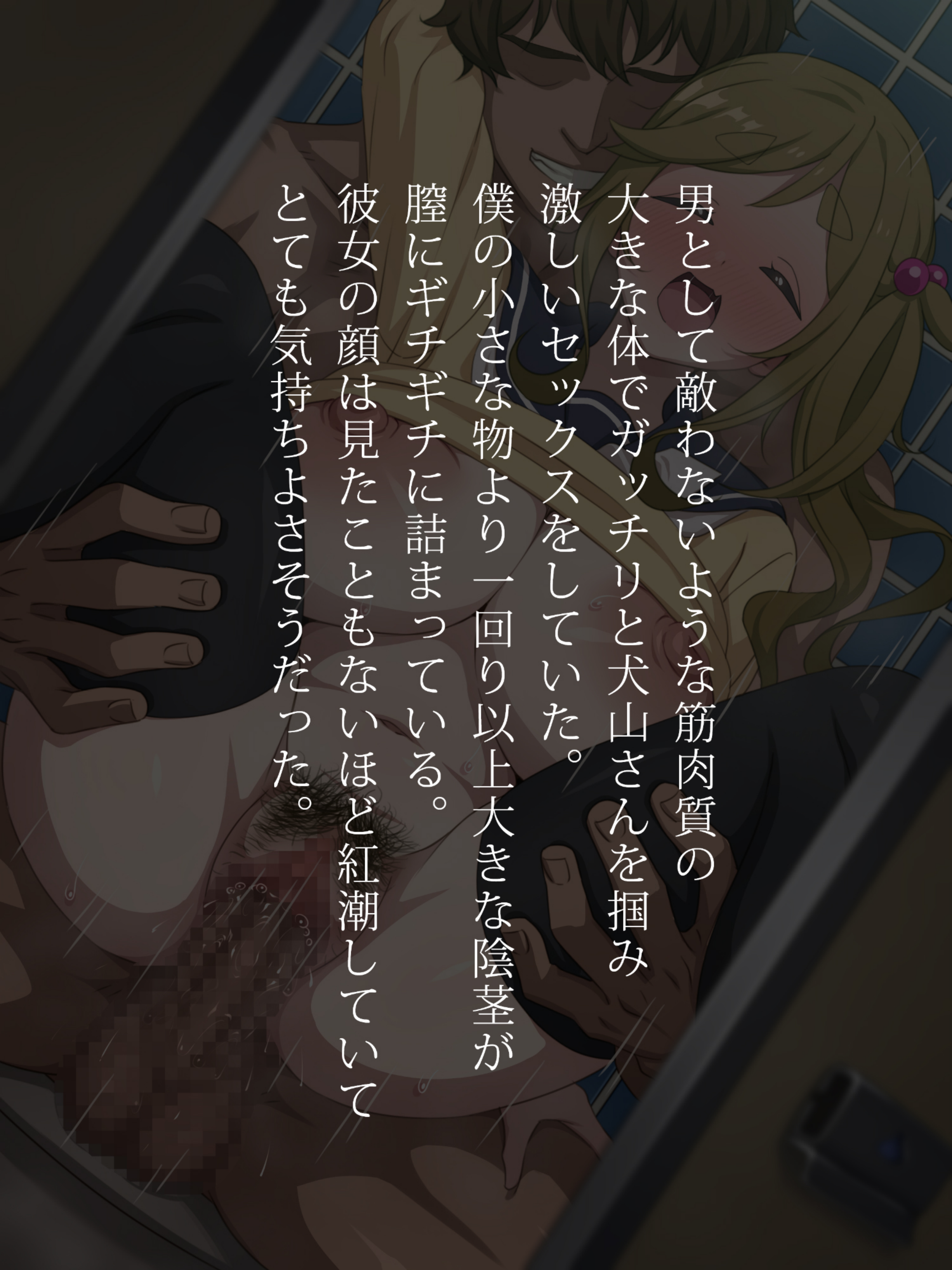
あっ♡あっ♡

そこっだめっ♡

そこにはやっぱり  
犬山さんがいた。  
相手はたしか3年の先輩だ。







男として敵わないような筋肉質の  
大きな体でガツチリと大山さんを掴み  
激しいセックスをしていた。  
僕の小さな物より一回り以上大きな陰茎が  
膣にギチギチに詰まっている。  
彼女の顔は見たこともないほど紅潮していて  
とても気持ちよさそうだった。



もやもやしっつ  
眺めていると  
すぐに気づかれた。





ええっ！○○君！

犬山さんは驚き、  
声を上げた。  
先輩は余裕ありげに  
ニヤニヤ笑っている。





あはは…ごめんなあ。

もうそんな時間  
やったんやね。

先輩と…その…ちよっと  
長引いてしもうてん♡  
遅れて悪いんやけど  
もうちよっとだけ待って…





取り繕ったように  
犬山さんが  
話していると、  
先輩がまた腰を  
振り始めた。

いぎっ♡

せんぱっ♡ちよっ♡っ♡

◎◎君が見てるからあっ♡っ♡





僕のことなどお構いなしに、

…いや。

僕に見せつける様に  
先輩はセックスを  
再開した。

はっ♡はえっ♡

あかんっ♡あかんってえ♡

次第に犬山さんは先輩との  
セックスに集中していく…。





ほっ♡ほっ♡おほっ♡そこっきんっ♡

あの犬山さんが  
聞いたこともない嬌声を上げ  
余裕なく感じている様に  
僕の心は激しくかき乱されたが、  
目を離すことは出来なかった。





い♡い♡お♡♡は♡は♡♡♡

徐々に先輩の動きが激しく  
なっていく。  
犬山さんの愛液だろうか、  
巨大な陰茎にかき混ぜられ  
液体が飛び散っている。





はひっ♡はひっ♡おひっ♡

犬山さんは  
恍惚とした表情を浮かべ  
巨大な陰茎による快樂に  
浸っている様だった。  
僕ではさせることの出来ない表情に  
心はざわついていたが、  
目は釘付けになっていた。





へあっ♡へあっ♡はひっ♡

いっ♡いきまふっ♡  
いっ♡いっ♡いっ♡

犬山さんは媚びるように甘く  
下品な声を上げた。





（おほおほおほおほ）

おっ♡

おほっーっ♡

奥っあっうっ♡

犬山さんの絶頂に合わせた様に  
先輩も射精。





ほーっ♡まだでてりゅっ♡

先輩の射精は長く  
ギチギチの膣からは  
信じられないほどの  
精液が溢れていた。





はあーっ♡はあーっ♡

長い射精が終わり  
膣からずるんと  
陰茎が引き抜かれる。  
ぽっかりと先輩の  
サイズに広がった  
穴からはどぷどぷと  
大量の精液が流れ出している。

犬山さんは普段の姿から  
想像も出来ないような  
だらしないアクメ顔を晒していた。





少し落ち着いたのか犬山さんが話はじめる。

あははあ♡

やっぱり先輩の

おちんぽすごすぎやあ♡

めっちゃイッてしもって

恥ずかしいわあ♡





……うん♡

次の人が来とるんで、  
今日はもう堪忍なあ♡  
良かったらまた私のおまんこ  
使いに来て下さいねえ♡



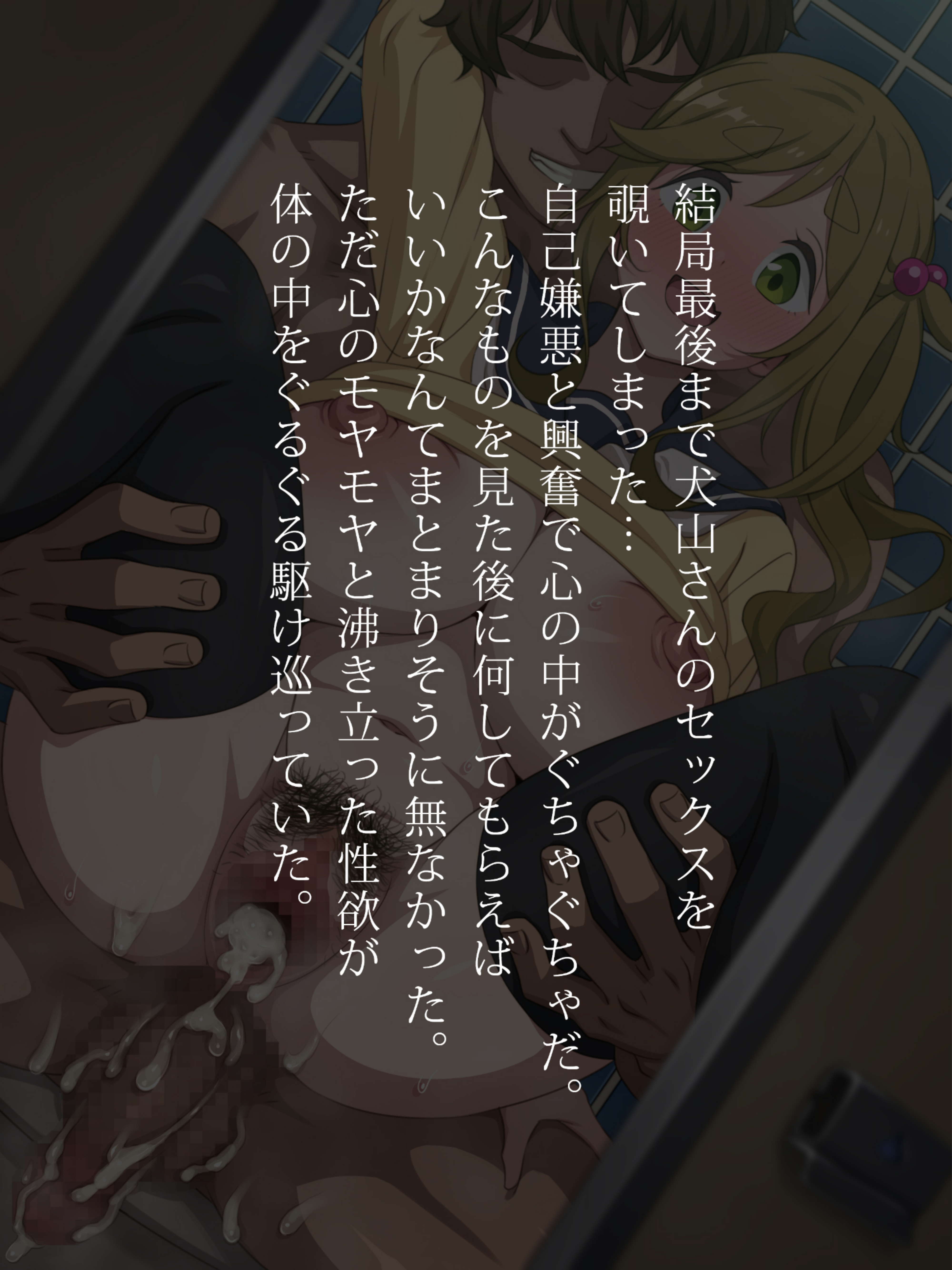


あっ……君、

なんやずっと  
見とったんやねえ♡  
ごめんなあ遅れてしもうてえ♡  
急いで用意するからちよっと  
待っとなあ♡







結局最後まで犬山さんのセックスを  
覗いてしまった：  
自己嫌悪と興奮で心の中がぐちゃぐちゃだ。  
こんなものを見た後に何してもらえば  
いいかなんてまとまりそうに無なかつた。  
ただ心のモヤモヤと沸き立った性欲が  
体の中をぐるぐる駆け巡っていた。



## ■おまけ文字コラ

セックスを眺めていだけで

鬱勃起による興奮のあまり

射精してしまった○○君IFです。



ごめんなあお待ちさせて。

……ってあれ？

○○君なんかズボンが濡れとるで？

我慢汁そんなにでてしもうたん？





へ？射精？

うわあ：そうなんや：

他人とのセックス見てただけで

射精するとか流石の私も

ちょっと引くわあ：





それじゃあ今日はもうええね？

…先輩っ♡

もし良かったら

延長しませんか？

ふふっ、やったあ♡

あっ、○○君さよなら～

今日の分はもちろんいらんからね♡

（キィー…ばたん、ガチャッ）

